

講演会 「元気なときに死を語り合おう」



いつかは誰にでも訪れる死について、
いつ、どのように話すのがよいのか。

事前に死を語り合ことの大切さや、話し
合っておくと良いことなどについて、医師
として長年にわたり患者やその家族に寄
り添ってきた柏木哲夫さんにお話しいた
だき、会場みなさんと考えます。

と き

2015年 2月14日(土)
14:00～16:00

ところ

朝日新聞アサコムホール
(大阪市北区中之島2-3-18
中之島フェスティバルタワー12階)

講 師

淀川キリスト教病院理事長
柏木 哲夫 さん

定 員

150人(先着順)

参加費

1,000円(当日会場で)

主催

高齢期の豊かなくらし研究会
朝日新聞厚生文化事業団

PROGRAM プログラム

14:00～15:15

講演「元気なときに死を語り合おう」
柏木哲夫さん

15:15～15:30

休憩（質問用紙回収）

15:30～16:00

質疑応答

PROFILE プロフィール

柏木 哲夫さん



1965年大阪大学医学部卒業。同大学精神神経科に3年間勤務し、主に心身医学の臨床と研究に従事。その後3年間、ワシントン大学に留学し、アメリカ精神医学の研修を積む。1972年帰国し、淀川キリスト教病院に精神神経科を開設。翌年日本で初めてのホスピスプログラムをスタート。その後、同病院にて内科医としての研修を受け、1984年にホスピス開設。

副院長、ホスピス長を経て、1993年大阪大学人間科学部教授就任（人間行動学講座）。淀川キリスト教病院名誉ホスピス長。

大阪大学定年退官後2004年4月より金城学院大学学長。2007年4月より金城学院学院長。2013年10月より淀川キリスト教病院理事長を兼務。1994年日米医学功労賞、1998年朝日社会福祉賞、2004年保健文化賞受賞。

申し込み方法

参加希望のすべての方の

①名前（ふりがな）②郵便番号・住所
③TEL・FAX④職業を明記のうえ、はがき、Eメール、FAXのいずれかでお申し込みください。

下記ホームページからも申し込めます。
聴講券を送付しますので、当日ご持参ください。

申し込み・問い合わせ

朝日新聞厚生文化事業団

「くらし」係

〒530-8211

大阪市北区中之島2-3-18

電話 06-6201-8008

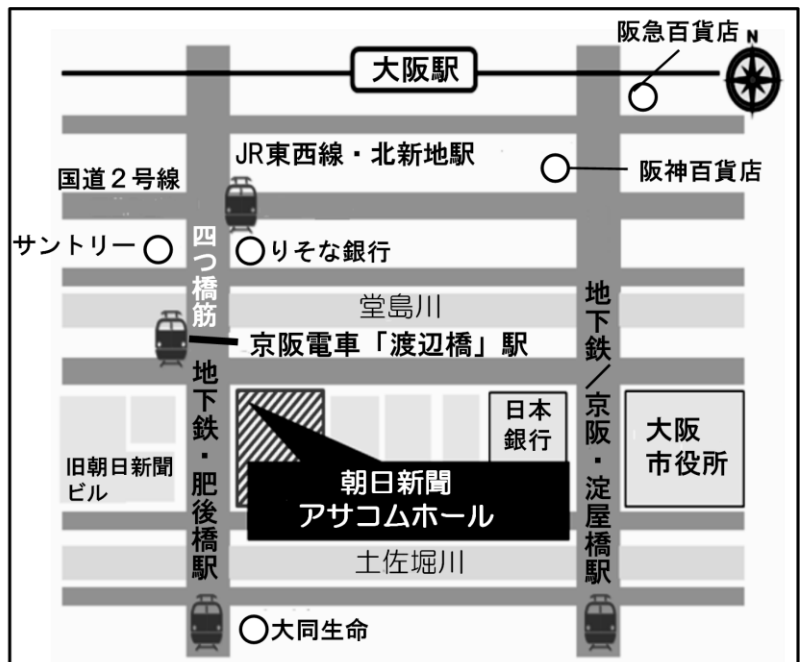
ファクス 06-6231-3004

E-mail kurashiken@asahi-welfare.or.jp

URL <http://www.asahi-welfare.or.jp/>

朝日新聞アサコムホール

大阪市北区中之島2-3-18中之島フェスティバルタワー12階



- 京阪中之島線「渡辺橋」駅を下車し、改札口を出て12号出口へ
- 地下鉄四つ橋線「肥後橋」駅を下車し、改札口を出て4号出口へ
- 地下鉄御堂筋線・京阪本線「淀屋橋」駅6番または7番出口から徒歩5分
- JR大阪駅桜橋口から徒歩11分
- JR北新地駅から徒歩8分